

# 北 翔



2015 新年号

一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会

も く じ

ごあいさつ	北海道知事	高橋はるみ	1
	札幌市長	上田 文雄	2
	(公社)全国ビルメンテナンス協会	会長 一戸 隆男	3
	(一社)北海道ビルメンテナンス協会	会長 山田 春雄	4
ビルメンヒューマンフェア'15 in北海道			5
表 彰			6
北海道・東北BM協議会			8
経営セミナー			9
優良従業員表彰式			10
労働安全衛生大会			12
労働災害防止論文			19
労働災害防止標語			25
特集 北海道釧路鶴野支援学校			27
各地区協議会トピックス			29
新会員紹介			34
ビルメンひろば			35
編集後記			39
広 告			40

**ビルメンヒューマンフェア'15 in北海道**  
**平成27年9月15日・16日**  
**札幌コンベンションセンターにて**  
**開 催**

主 催 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会  
 一般財団法人 建築物管理訓練センター  
 主 管 一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会



表 | 紙 | 解 | 説 札幌コンベンションセンター

2003年(平成15年)6月1日にオープンし、旧国鉄東札幌駅跡地の東札幌開発地区「札幌コミュニケーションパークSORA」内に所在します。

地下1階地上3階建てで敷地面積は約41,000㎡、総床面積は約20,300㎡。6カ国語の同時通訳ブースを備えた特別会議場や2500人を収容できる大ホールがあり、国際会議や展示会、イベントなどが開催されます。

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1  
 TEL : 011-817-1010  
 URL → <http://www.sora-scc.jp/index.html>





# 年 頭 所 感

北海道知事

高 橋 はるみ

新年明けましておめでとうございます。皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますことを、心からお祈り申し上げます。

平成十五年に知事に就任して以来、本道を取り巻く情勢が大きく変化する中、私は、いかなる課題にも、道民の皆様そして北海道のことを第一に考え、道政運営に全力を尽くしてまいりました。道民の皆様には深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、我が国では局地的な大雨や火山噴火・地震により甚大な被害がもたらされ、道内でも豪雨によって経済や暮らしが影響を受け、大切な命が奪われる事態にもなりました。

また、国政では、経済の再生と財政の再建が大きな課題となり、道内においても、消費税率の引上げに加えて電気料金の再値上げが地域経済に影響を与えました。

こうした中、道では、北海道米に対する評価の一層の高まり、道産食品の海外輸出やアジアを中心とする外国人来道者の順調な推移など本道経済を支える食・観光を巡る明るい動きを追い風に、その更なる振興に向けて、各地の魅力を世界に発信し、海外の成長力を取り込むためのクールHOKKAIDOの取組など、新たな展開を図ってきたところであり、暮らしの面でも、地域枠医師の一期生が誕生した医師確保の対策に加え、いじめの防止やエゾシカ対策など、豊かさや安心を実感できる北海道の実現に全力を傾けた一年でありました。

本道にとって将来に先送りすることのできな

い人口減少問題については、現在、様々な観点からの検討を進めており、今後、市町村をはじめ道民の皆様と認識の共有を図り、少子化対策、産業振興や雇用創出、生活・定住環境づくりなどの施策を総合的・効果的に推進することとしております。

そして、地域をより活気に満ちたものにするため、産業や暮らしなど幅広い分野で大きな役割を果たしている女性が更に活躍できる環境づくりも求められており、「北の輝く女性応援会議」を中心に全道的なネットワークの構築などに取り組んでいくことも重要な課題です。

さらに、本道と、東北や北関東などとの交流を飛躍的に発展させる好機となる北海道新幹線は、既に本道から九州までレールがつながり試験走行も始まるなど、開業まで実質一年に迫ってまいりました。積極的な情報発信をはじめ魅力ある観光地づくりや交通アクセスの充実などに取り組み、開業効果を全道に波及させ、北海道の活性化に結びつけていかなければなりません。

私としては、本道の現在と将来の両方を見据えながら、これまでの国内外の交流を礎に多くの方々を惹きつけ、道民の皆様が暮らし続けたいと思える北海道づくりに向けて、全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして、希望に満ちた年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



# 年頭あいさつ

札幌市長

上田文雄

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

私が市長に就任してから11年半が経過しました。この間、私は「市民がまちづくりの主役である」という考えのもと、皆様と共にさまざまな課題を乗り越えながら、市政を運営してまいりました。中でも、ごみの大幅な減量が清掃工場1か所の廃止につながり、470億円もの経費を節約するに至ったことは、まさに「市民力」の賜物であり、札幌のまちに市民が自ら考えまちづくりを行う「市民自治」が根付いた成果であると実感しております。

そして、私は就任以来、一貫して「人を大事にする」ことを活動の原点に据え、誰もが安心して暮らせるまちづくりにも力を入れてまいりました。また、「市民の安全で安心な暮らしを守る」ことへの思いを一層強くした出来事が、4年前の東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故です。それ以後、原子力発電に依存しない持続可能な社会の実現を目指し、省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの導入促進に努めてまいりました。昨年、脱原発依存社会の実現に向けた道筋を示す「札幌市エネルギービジョン」を策定しましたが、これを皆様と共有しながら、一丸となってさらなる取り組みを進めていきたいと考えております。

札幌が北海道の中心都市として輝き続けるためには、まちの顔である都心の魅力を高めることも大切です。その1つの象徴として昨年、歴史を感じるとともに、にぎわいや憩い

が生まれる空間「北3条広場」が完成しました。北1西1地区では、文化芸術や市民活動の拠点となる「市民交流複合施設」の整備も、間もなく着工するところです。

また、昨年11月には、市民や経済界など多くの方々からの意見を踏まえ、かつて札幌を大きく変えるきっかけともなった「冬季オリンピック・パラリンピック」の招致を表明しました。世界最大のスポーツイベントの開催は、子どもたちの心に夢や誇りを育むとともに、都市基盤の更新やバリアフリーのまちづくりを加速させる絶好の機会となります。そして、市民の皆様と一体となってこれを成し遂げることで、まちに連帯感を生み出し、札幌を新たなステージへと押し上げることも期待できます。招致から開催に至るには、様々な困難を乗り越えていかなければなりません。そこから生まれる「鍛え抜かれた市民力」は、札幌の未来を切り開く確かな力になるものと信じています。今後、関係団体とも手を携え、市民の皆様と共に招致の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

先人たちがこれまで培ってきた、このまちの魅力と輝きを次の世代へ引き継ぎ、札幌市まちづくり戦略ビジョンが掲げる「北海道の未来を創造し、世界が憧れるまち」、そして「互いに手を携え、心豊かにつながる共生のまち」を実現するために、全力を傾けてまいります。どうか皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



# 念頭所感

公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

会長 一戸隆男

平成27年の初春のお慶びを申し上げます。昨年は、業界に關係の深い新しい事業が、芽を吹き始めた年になりました。また、昨年の実態調査には、契約改定率が平成9年以来、実に17年ぶりにプラスに転じ、成長率のプラスと共に明るさの兆しを示すデータも出て参りました。昨年芽を吹いた事業は、本年、会員の皆様のご理解を得ながらすくすくと成長し、大地にしっかりと根を下ろし、そして、来年以降、成長した幹には花が咲き、実がなり、その後も持続可能な業界必須の制度として定着・発展していくよう、協会の総力を結集して取り組まなければなりません。

その事業の一つは、昨年6月に成立した公共工事品質確保法の適用が、「維持管理」にまで及ぶことになり、同法の基本方針に「維持管理を含む」との文言が追加され（9月閣議決定）、その方針に基づいて運用指針が策定されました。しかし、本法は公共工事の品質確保のための適正な発注方法を定めた法律であり、維持管理が対象ではありませんので、「含む」としながらも維持管理への具体的適用が指針に書かれているわけではありません。そこで、建築物維持管理への具体的適用を示したガイドライン作りを国に働きかけ、そのガイドラインの適用実現を図っていくこととしていますが、そのためには、各都道府県協会における発注者への折衝努力が不可欠でございます。十分にご理解とオールジャパンの取り組みをお願いします。

昨年芽を吹いた事業の二つめは、外国人技能実習生受け入れの事業です。成長の戻りは、一方で雇用困難の発生を意味しており、人手不足は、いま進行中の問題であるとともに、少子高齢化・生産人口の減少による深刻な雇用困難を予想させる将来の問題でもあります。主婦労働力や高齢労働力とともに、外国人労働力も看過できない対策であります。現行制度では、外国人技能実習制度の活用以外にありませんので、

まずビルメンテナンスを受け入れ可能な対象職種にすること、そのために技能検定を複数等級化し、外国人技能実習生対象の検定を設けることなど、必要な受け入れ体制を整えてきました。全国協会は年初以来、厚生労働省や送り出し国（ベトナム）との協議を進め、平成28年の受け入れ、技能検定実施にほぼ目途を立てるところまできております。

昨年芽を吹いた事業の三つめは、ビルメンテナンスの設備管理にエネルギーマネジメントのビジネスモデルを導入しようという試みです。環境省からの2億円の委託事業になりますが、皆様のご協力で行っている200棟のビルのCO<sub>2</sub>削減実践事業とともに、資格者制度や事業所認定制度の検討も行っています。ビルメンの設備管理の充実は、国が推進するインフラ（官庁建物を含む）の長寿命化計画における保全と省エネルギー（CO<sub>2</sub>削減・省資源・省コスト）などを取り入れた再定義が必要になってきております。ビルメンテナンスの柱としての設備管理業務をしっかりと確立することを目指して取り組みを継続しております。

多くの事業の中でも未来の制度に結びつく三つの事業をご紹介しましたが、これらはみな時代変化を先取りしようとの試みです。実のなるのは来年以降です。そして来年全国協会は設立50周年を迎えます。28年4月には、50周年記念事業の一環として世界大会の開催を予定しています。私たちは、50周年を節目として、自らを変え時代の変化を先取りすべきだと思っております。いま、私たちはその変化の只中にあること、そして創立50周年の年をスタート地点にできるよう、今年を頑張りたいと思っております。この流れをしっかりと意識しながら、今年9月に札幌で開催されるヒューマンフェア、アジアビルメンテナンス大会に取り組みたいと存じます。北海道協会会員の皆様のご協力、全国会員の結集を何とぞよろしくお願い申し上げます。



# 年頭のご挨拶

一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会

会長 山田 春雄

新年明けましておめでとうございます。  
平成二十七年の輝かしい幕開けを、謹んで  
お慶び申し上げます。

さて、本年は、いよいよ「ビルメンヒュー  
マンフェア'15 in北海道」を9月15～16日に  
札幌市のコンベンションセンターで開催する  
年になりました。

当ビルメンフェアは、ビルメンテナンス業  
界の社会的地位の向上とイメージアップを目的  
として、平成3年（1991年）から隔年で開  
催され、これまで、関係機関や団体など、多  
くの方々のご支援とご協力をいただくととも  
に、多数の会員企業のご参加、出展企業のご  
理解とご協力などにより、当業界の発展に大  
きく貢献してまいりました。

この度のビルメンフェアにおいては、地方  
開催で初めて「アジアビルメンテナンス大会」  
も催事事業として開催しますことから、アジ  
アの各地域から多くの方々にご参加いただき、  
わが国のビルの管理・運営の実状や最先端の  
各種資機材等をアピールするとともに、情報  
や意見交換などを行う絶好の機会でもありと  
考えております。

このような状況を踏まえて、当ビルメンフェア  
においては、これまでの先達のご功績を大  
きな礎石として、初の開催地、北の大地・北  
海道において、地球環境への配慮や快適で安

全なビル空間の向上を見据え、創意と情熱を  
もって、未来への新たな一步を踏み出す飛躍  
の大会を目指すこととしております。

具体的な催事事業としては、基調講演・記  
念講演をはじめ、ビルクリーニング技能競技  
会、ベスト・インスペクター賞発表会、懇親  
会、また、各種セミナーとしてビル設備管理  
実演・人材育成・人事評価・省エネ・節電な  
どを予定しております。

また、二日間を通して、ビルメン総合資機  
材展、ビルメンブックマート、北海道物産展  
などを行い、延べ一万五千人のご来場者を見  
込んでおります。

各都道府県協会の会員をはじめ、全国各地  
から多くの方々にご来場いただくために、  
「楽しみな・楽しい・楽しかった」と思って  
いただけるよう、おもてなしの心を大切に  
したビルメンフェアを目指して、その準備に  
取り組んでいるところであります。

このビルメンフェアを成功させるためには、  
会員が一丸となって取り組むとともに、会  
員をはじめ、職員や関係者など多くの方々  
にご来場いただくことが必要不可欠であり  
ますので、皆様方には今から是非、ビルメン  
フェアへの参加を予定に入れていただきます  
ようお願いを申し上げます、新年のご挨拶  
とさせていただきます。

# ビルメンヒューマンフェア'15 in 北海道

## 1 趣 旨

ビルメンテナンス業界の社会的地位の向上とイメージアップを目的として、隔年で開催してきたビルメンフェアは、これまで、多くの方々のご支援とご協力をいただくとともに、多数の会員企業のご参加などにより、当業界の発展に大きく貢献して参りました。

この度のビルメンフェアにおいては、これまでの先達のご功績を大きな礎石として、初の開催地、北の大地・北海道において、地球環境への配慮や快適で安全なビル空間の向上を見据え、創意と情熱をもって、未来への新たな一歩を踏み出す飛躍の大会を目指します。

## 2 大会テーマ 「北の大地北海道からビルの快適空間の向上を目指して」

～創意と情熱、未来へ新たな一歩！～

3 会 期 2015（平成27）年9月15日(火)～16日(水)

4 会 場 札幌コンベンションセンター（札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1）

5 主 催 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会  
一般財団法人 建築物管理訓練センター

主 管 一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会

## 6 主要催事一覧（予定）

日(曜)	開始時間	催 事 名	場 所	
			階	会 場 名
15日 (火)	10:00～	*開会式、テープカット	1	特別会議場
	10:30～	ガラスクリーニング技能競技会	1	大ホール
		*ベストインスペクター賞発表会、記念講演 第1～第3セミナー	2	小ホール 204会議室
	13:00～	*基調講演 障がい者支援実演会	1	特別会議場 大ホール
	16:00～	*ビルクリーニング技能競技会 開会式	1	大ホール
17:00～	*フェア懇親会（アジア大会レセプション）	2	特別会議場	
16日 (水)	9:00～	*ビルクリーニング技能競技会	1	大ホール
	9:30～	第5回アジアビルメンテナンス大会本会議	1	特別会議場
	10:30～	*記念講演 第4～第5セミナー	2	小ホール 204会議室
		アジア大会資機材展視察	1	大ホール
	14:00～	東北・北海道BM協議会	2	小ホール
	16:30～	*表彰式	1	大ホール
	17:00～	*閉会式	1	大ホール

両日とも、ビルメンテナンス総合資機材展、ビルメンブックマート、北海道物産展を実施

## 平成26年度 北海道社会貢献賞 生活衛生関係功労者 (建築物環境衛生功労者)

北海道知事表彰である北海道社会貢献賞を、副会長 逸見龍馬氏が、当協会の組織や財政の基盤づくりと業界の指導育成に、また、副会長 岡田知己氏が、当協会の経営改善や入札制度の改善要望と業界の指導育成に、永年に亘り多大なる貢献をしたご功績が認められ、受賞しました。

表彰式は、平成26年12月12日(金)13時30分から、道庁赤レンガ庁舎で執り行われました。

栄えある受賞を心からお慶び申し上げますとともに、今後とも当業界の指導育成にご尽力いただくことをご期待しております。

### 逸見龍馬氏

北日本ビル管理(株) 代表取締役  
平成15年5月～ 当協会理事  
平成17年5月～ // 副会長

### 岡田知己氏

北洋ビル管理(株) 代表取締役  
平成15年5月～ 当協会理事  
平成21年5月～ // 副会長



逸見龍馬 副会長



岡田知己 副会長



北海道社会貢献賞 生活衛生関係功労者



# 株式会社 マルゼンシステムズ殿 防衛協力功労感謝状を受賞

平成26年10月25日 江渡防衛大臣より、自衛隊からの就職援護業務に対して長年にわたり多大の貢献をされたことに感謝状が授与されました。

## 会社概要

設立 昭和40年12月 4日

代表者 代表取締役 阿相 義則

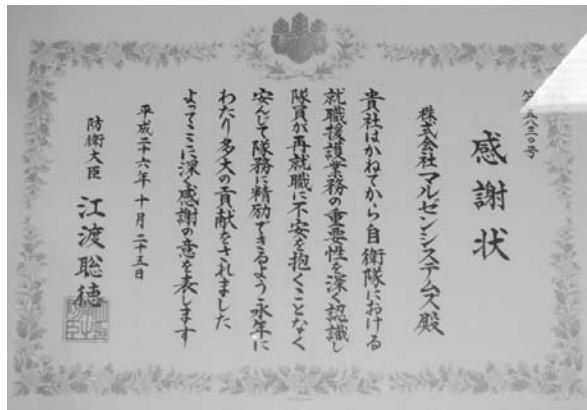
沿革 昭和40年 3月 合名会社 丸善向商店を設立

昭和40年12月 函館丸善美装株式会社に法人改組

昭和41年11月 警備事業部を創設して、商号を函館ビル管理(株)

昭和45年 4月 警備事業部を函館総合警備保障(株)として分離

平成11年 9月 社名を株式会社マルゼンシステムズに変更するとともに、函館総合警備保障(株)と合併し現在に至る



## 永年勤続表彰 (公益社団法人全国ビルメンテナンス協会)

平成26年7月25日(金)ホテルラングウッド (東京都荒川区) において定時総会後に、平成26年度表彰式が開催され、北海道協会事務局の相内昌子さんが永年に亘り協会活動の事務を担当したご労苦に対し表彰されました。



## 北海道・東北 BM 協議会（宮城県仙台市）

本年度は10月9日から11日にわたり、宮城県仙台市の江陽グランドホテルにおいて開催されました。

会議は、中川満東北地区副本部長の開会宣言に続き、山田春雄北海道地区本部長、伊藤英明東北地区本部長、一戸隆男全国協会会長に挨拶

いただき、堀口弘全国協会常務理事より、全国協会の取り組みについて紹介がありました。鈴木良夫宮城県協会を座長に「非常時における応援体制について」をテーマに意見交換会を行い、特別講演では、池田敦司(株)楽天球団副社長が「楽天球団10年のあゆみ」をテーマに講演をいただきました。



会 議 の も よ う

# 平成26年度 経営セミナー 「外国人（ベトナム）技能実習制度」説明会

平成26年12月11日(木) 午後2時より京王プラザホテル札幌 地下1階 プラザホールにおいて、本年度の道協会の経営セミナーとして、(公社)全国ビルメンテナンス協会主催の「外国人（ベトナム）技能実習制度」説明会を実施しました。山田春雄全国協会北海道地区本部長の開催挨拶後、全国協会佐々木秀季管理部長より「外国人技能実習生受け入れにおける経過報告」、

また「外国人技能実習生、制度概要説明、事例報告」を(一社)エリアマネジメント推進協会代表理事 出口 晴三 氏、櫻花協同組合 参与 櫻 太吉 氏より詳細なお話があり、最後に質疑応答で終了しました。また経営セミナー終了後、実習生受け入れに関する個別相談が行われました。



山田春雄 北海道地区本部長



全国協会 佐々木秀季管理部長



経営セミナー 参加者



(一社)エリアマネジメント推進協会 代表理事 出口 晴三 氏



櫻花協同組合 参与 櫻 太吉 氏



経営セミナー 参加者

# 第52回 優良従業員表彰式

平成26年11月21日(金)12時45分より、京王プラザホテル札幌において、ご来賓、企業代表など多数の方々のご出席をいただき、開催いたしました。

平日開催は本年で5回目になりますが、会員企業において、日ごろの清掃や設備管理業務等に精励し永年の努力が認められた優良従業員93名と、当協会が募集した平成26年度労働災害防止論文・標語の入選9名の方々が表彰されました。表彰の荣誉に輝いた皆様に心からお祝い申し上げます。

表彰式は3階「雅の間」で行われ、開会の辞

を岡田副会長、山田会長の式辞に続いて、優良従業員一人ひとりが紹介され、受賞者を代表して(株)リヴィノールシステム 竹川京子さんに、労働災害防止論文・標語入選者に表彰状と記念品が授与されました。

この後、ご来賓の北海道知事（代理 森 千恵子 保健福祉部健康安全局食品衛生課長）、札幌市長（代理 飯田 晃 札幌市保健福祉局生活衛生担当部長）にご祝辞をいただき、ご来賓の紹介・祝電の披露に続き、札幌施設管理(株)の川幡雅彦さんから謝辞があり、石田副会長の閉会の辞にて表彰式は滞りなく終了し記念撮影後、3階「扇の間」において祝賀会が催されました。



岡田副会長 開会の辞



来賓席



優良従業員 受賞者の方々



受賞者代表 竹川京子さん（(株)リヴィノールシステム）



謝辞 受賞者代表 川幡雅彦さん（札幌施設管理(株)）



石田副会長 閉会の辞

● 優良従業員と労働災害防止論文・標語の入選者の方々 ●



第52回 優良従業員受賞者



平成26年度 労働災害防止論文・標語入選者

# 平成26年度 労働安全衛生大会

(一社)北海道ビルメンテナンス協会主催で厚生労働省北海道労働局の後援を受けて開催しました平成26年度の労働安全衛生大会は、全道8地区で総勢190社、573名と多くの方々の参加を得て、盛会の内に終了することが出来ました。

## 1 北見地区大会

- (1) 10月6日(月)13:30～「ホテル黒部」にて23社96名が参加し、北見地区協議会 田辺会長の開催挨拶、主催者として北海道協会 左海労働安全衛生委員長挨拶、厚生労働省北海道労働局長 羽毛田 守 様のメッセージが紹介され、開催となりました。最後に地区協議会 宮武理事の閉会挨拶があり、労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講演……北見労働基準監督署 安全衛生課長 藤本 敏宏 様が「ビルメンテナンス業における労働災害防止等について」と題して、北見管内における労災事故の発生状況

と分析、対策についてパワーポイントを使用し、分りやすくお話いただきました。

また、労災防止のポイント・問題点、安全管理体制の確立・安全衛生教育・訓練を充実させ、災害事例などを共有し、安全対策を一人一人が日々実践する事が大切であるとお話がありました。

- (3) 講演……北海道協会 労働安全衛生委員会 西村委員が「労働災害発生報告システム集計と労災事例」と題して、平成25年度の北海道協会での集計結果を発表いたしました。また、具体的な災害事例を解説され、また関連DVD映像「自転車通勤を安全に」を放映し、安全運転のポイントや事故は身近で起きる事を再確認しました。



田辺地区協議会長 開催挨拶



左海委員長 主催者挨拶



藤本安全衛生課長の講演



労働安全衛生大会 参加者



西村委員の講演



宮武理事 閉会挨拶

## 2 十勝地区大会

- (1) 10月15日(水)13:30～「とがち館」にて22

社41名が参加し、十勝地区協議会高氏事務局長の司会進行で始まり、白井会長の開催挨拶、主催者として北海道協会山田会長

挨拶、厚生労働省北海道労働局長 羽毛田 守様のメッセージが紹介され、開催となりました。

講話終了後、十勝地区協議会後藤理事の閉会挨拶で労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。

- (2) 講演……帯広労働基準監督署 安全衛生課長 大串 尚哉様が「労働安全の講話」と題して、「リーフレット」をもとに丁寧に解説いただきました。
1. 健康診断を実施しよう
  2. 健康診断・面接指導・利用申し込み
  3. 高所作業における墜落・転落防止対策とは？
  4. 熱中症を防ぐ
  5. 巻き込まれ災害多発しています（帯広版）
  6. なくそう 酸欠症・硫化水素中毒
  7. ヒヤリ・ハット報告書
  8. 死亡事故多発（車両系／建設機械・荷

役運搬）との接触による死亡事故、労働安全衛生規則（抜粋）

冒頭、帯広管内での労働災害状況、ほぼ毎週手足切断の労災事故の申請がある地域性や、巻き込まれ事故や死亡事故多発（車両系／建設機械・荷役運搬）の生々しい労災事例の解説があり、労働安全衛生規則（抜粋）が守られていない現状を強い口調でお話されました。

- (3) 講演……北海道協会 山田会長が、安全講話「労働災害は人が起こすもの」と題して、身近な事例・故事のお話をいただき、ハインリッヒの法則「1／29／300」事故の割合を憶えるだけでなく、労災申請まで至らない小さなケガ「赤ちゃん・サビオ」等を1つ1つ無くすため、原因究明・記録・対策を立て「小さなケガ」を無くす事、また他人ごとにせず全員が「人は事故を起こす」と認識し、「ゼロ災害」を目指し取り組むことが大切であるとお話がありました。



白井地区協会長の挨拶



山田会長 主催者挨拶



大串安全衛生課長の講演



労働安全衛生大会 参加者



山田会長の講演



後藤理事の閉会の挨拶

### 3 釧路地区大会

- (1) 10月16日(水)13:30～「釧路市交流プラザ さいわい」にて21社51名が参加し、釧路地区協議会 深井会長開催挨拶、主催者と

して北海道協会山田会長挨拶、厚生労働省北海道労働局長 羽毛田 守様のメッセージが紹介され、開催となりました。

受講後、釧路地区協議会 井澤副会長の閉会の挨拶に引き続き、参加者全員で労働災

害の撲滅を誓い合い労働安全衛生大会を閉会しました。

- (2) 講演……釧路労働基準監督署 次長 石川和男様の「労働安全の講話」と題して、釧路管内のビルメンの労災の現状と事故の型・起因物の解説、主な対策について丁寧に解説がありヒヤリハット情報の蓄積・情報の共有が大切であると強調したお話がありました。
- (3) 講演……北海道道協会 山田会長が、安全

講話「労働災害は人が起こすもの」と題して、身近な事例・故事のお話をいただき、ハインリッヒの法則「1/29/300」事故の割合を憶えるだけでなく、労災申請まで至らない小さなケガ「赤ちん・サビオ」等を1つ1つ無くすため、原因究明・記録・対策を立て「小さなケガ」を無くす事、また他人ごとにせず全員が「人は事故を起こす」と認識し、「ゼロ災害」を目指し取り組むことが大切であるとお話がありました。



深井地区協会長 開催挨拶



山田会長 主催者挨拶



石川次長の講演



労働安全衛生大会 参加者



山田会長の講演



井澤副会長 閉会挨拶

## 4 苫小牧地区大会

- (1) 10月21日(火)13:30～「苫小牧市民会館」にて10社51名が参加、苫小牧地区協議会水野事務局長の司会進行で始まり、阿部会長開催挨拶、主催者として北海道協会山田会長挨拶、厚生労働省北海道労働局長 羽毛田 守様のメッセージが紹介され、開催となりました。  
講話後、苫小牧地区協議会 小林副会長の閉会挨拶で労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講演……苫小牧労働基準監督署 安全専門官 羽賀 徹様が「ビルメンテナンス業における労働災害防止について」と題して、

第三次産業・ビルメンテナンス業の災害状況・推移・統計をもとに説明。ビルメン業の特徴として、高齢者・臨時雇用者の割合が高く、就業は少人数、就業場所が顧客の施設、で作業環境の安全化には顧客の同意が必要であり、特別な工夫を行う必要がある。また、不安全行動の要素の説明で、「覚えていない、受けてない、やらない」等、安全衛生教育の徹底が必要で、規則・手順を守り実行し、状況に柔軟に対応する事が、災害防止推進には肝要であり、先取り型のリスクアセスメントの推進が必要。労働災害事例として、転落事例での2m未満でも重篤事故があり、ヘルメットは、労安衛法では着用義務は無いが、安全面から



も三次産業でもヘルメット装着が望ましい、また、管内で2m未満の脚立作業での転落事故の解説があった。安全面からも定時健康診断の推進、2次健診の管理推進の必要性を説かれた。

- (3) 講演……北海道協会 山田会長が、安全講話「労働災害は人が起こすもの」と題して、身近な事例・故事のお話をいただき、

ハインリッヒの法則「1/29/300」事故の割合を憶えるだけでなく、労災申請まで至らない小さなケガ「赤ちん・サビオ」等を1つ1つ無くするため、原因究明・記録・対策を立て「小さなケガ」を無くす事、また他人ごとにせず全員が「人は事故を起こす」と認識し、「ゼロ災害」を目指し取り組むことが大切であるとお話がありました。



阿部会長 開催挨拶



山田会長 主催者挨拶



羽賀安全専門官の講演



労働安全衛生大会 参加者



山田会長の講演



労働安全衛生大会 参加者

## 5 室蘭地区大会

- (1) 10月22日(水)13:30～「ホテル サンルート室蘭」にて9社70名が参加し、室蘭地区協議会中川事務局長の司会進行で始まり、安藤会長開催挨拶、主催者として北海道協会山田会長挨拶、厚生労働省北海道労働局長 羽毛田 守様のメッセージが紹介され、開催となりました。

講話終了後、室蘭地区協議会の藍原副会長の閉会挨拶に引き続き、参加者全員で労働災害撲滅を目指し「頑張ろうコール」で終了しました。

- (2) 講演……室蘭労働基準監督署次長 新田武志様が「ビルメンテナンス業の労働災害発性状況と安全衛生確保について」と題して、

管内の災害状況解説、また、災害事例では、「移動はしご・ゴンドラ・外窓清掃・ブランコ他」、転落・墜落・転倒等、詳細な説明があり、災害傾向では、経験年数・年齢区分の解説があり、安全衛生確保として、作業者の不安全行動をなくす、「知識・技術・態度」の教育、現実的な安全管理体勢が必要と、配布資料をもとにお話いただきました。

- (3) 講演……北海道協会 山田会長が、安全講話「労働災害は人が起こすもの」と題して、身近な事例・故事のお話をいただき、ハインリッヒの法則「1/29/300」事故の割合を憶えるだけでなく、労災申請まで至らない小さなケガ「赤ちん・サビオ」等を1つ1つ無くするため、原因究明・記録・

対策を立て「小さなケガ」を無くす事、また他人ごとにせず全員が「人は事故を起こ

す」と認識し、「ゼロ災害」を目指し取り組むことが大切であるとお話がありました。



安藤地区協会長の開催挨拶



山田会長 主催者挨拶



新田次長の講演



山田会長の講演



藍原副会長 閉会挨拶



参加者全員でゼロ災を目指し「頑張ろうコール」

## 6 函館地区大会

- (1) 10月24日(金)13:30～「ホテル函館ロイヤル」にて29社72名が参加し、函館地区協議会南理事の司会進行で始まり、江藤会長の開催挨拶、主催者として北海道協会左海労働安全衛生委員長挨拶、厚生労働省北海道労働局長 羽毛田 守様のメッセージが紹介され、開催となりました。講演終了後、函館労働基準監督署田中署長より、来賓挨拶をいただき、引き続き函館地区協議会阿相副会長より閉会挨拶があり、労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講演……函館労働基準監督署 安全専門官

瀬戸神津太郎様が「労働安全の講話」と題して、管内での労働災害の統計資料にもとづき解説いただき、ビルメンテナンス業での、転倒災害の傾向や注意点・改善策等を丁寧にお話いただき、脚立での転落を防ぐ“リーフレット”をもとに、注意点を改めてお話がありました。また北海道の最低賃金、健康診断の実施推進管理など幅広くお話しいただきました。

- (3) 講演……北海道協会 労働安全衛生委員会 西村委員が「労働災害発生報告システム集計と労災事例」と題して、平成25年度の北海道協会での集計結果を発表いたしました。また、具体的な災害事例を解説され、



江藤地区協会長 開催挨拶



左海労働安全衛生委員長 主催者挨拶



函館労働基準監督署 瀬戸安全専門官の講演

また関連DVD映像「自転車通勤を安全に」を放映し、安全運転のポイントや事故は身

近で起きる事を再確認しました。



西村労働安全衛生委員の講演



函館労働基準監督署 田中署長の来賓挨拶



阿相副会長 閉会挨拶

## 7 旭川地区大会

- (1) 11月7日(金)13:30～「北洋ホール」にて32社105名が参加し、旭川地区協議会 本田事務局長の司会進行で始まり、山田会長の開催挨拶、主催者として北海道協会左海労働安全衛生委員長の挨拶、厚生労働省北海道労働局長 羽毛田 守様のメッセージが紹介され、開催となりました。受講後、旭川地区協議会木村進一副会長の閉会挨拶で、労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講演……旭川労働基準監督署次長高木 俊介様が「労働災害の防止について」と題して、第三次産業・ビルメンテナンス業の災

害状況・推移の説明があり、大半をしめる転倒・転落（脚立）の防止推進が肝要であり配布資料にて丁寧にお話がありました。先取り型のリスクアセスメントの推進が必要。労働災害事例の解説、転落事例での2m未満でも重篤事故がありヘルメットは、労安衛法では着用義務は無いが、安全面からも三次産業でもヘルメット装着が望ましい、また労働安全衛生法改正の概要や、安全面からも定時健康診断の推進、2次健診の管理推進の必要性を説かれた。

- (3) 講演……北海道協会 労働安全衛生委員会 山本委員が「労働災害発生報告システム集計と労災事例」と題して、平成25年度の北海道協会での集計結果を発表いたしました。



山田地区協会長の開催挨拶



左海労働安全衛生委員長の主催者挨拶



旭川基準監督署高木俊介次長の講演



労働安全衛生大会 参加者



山本労働安全衛生委員の講演



木村副会長 閉会挨拶

また、具体的な災害事例を解説され、また関連DVD映像「自転車通勤を安全に」を

放映し、安全運転のポイントや事故は身近で起きる事を再確認しました。

## 8 札幌地区大会

- (1) 11月17日(月)13:30～「ビルメンテナンス会館」にて45社87名が参加し、札幌地区協議会 伏木理事の司会進行で始まり、川口会長の開催挨拶、主催者として北海道協会左海労働安全衛生委員長の挨拶、厚生労働省北海道労働局長 羽毛田 守様のメッセージが紹介され、開催となりました。講演後、札幌地区協議会田中副会長の閉会挨拶で労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講演……札幌中央労働基準監督署 安全衛生課長 小田桐康一様が「ビルメンテナンス業の安全対策について」と題して、パワーポイントを使用し災害統計の解説、特に札幌管内での清掃業の災害件数の推移・労災防止のポイント、安全管理体制の充実等を説かれ、また、腰痛予防、転倒・転落(脚立)防止、労働安全衛生法の改正などのお話があり、経営トップが率先し安全衛生教育に力を入れて、リスク・安全への意識を高め事故防止に努めるようお話がありました。
- (3) 講演……北海道道協会 山田会長が、安全講話「労働災害は人が起こすもの」と題して、身近な事例・故事のお話をいただき、ハインリッヒの法則「1/29/300」事故の割合いを憶えるだけでなく、労災申請まで至らない小さなケガ“赤ちん・サビオ”等を1つ1つ無くすため、原因究明・記録・対策を立て「小さなケガ」を無くす事、また他人ごとにせず全員が「人は事故を起こす」と認識し、「ゼロ災害」を目指し取り組むことが大切であるとお話がありました。



川口地区協会長 開会挨拶



左海労働安全衛生委員長 主催者挨拶



小田桐安全衛生課長の講演



労働安全衛生大会 参加者



山田会長の講演



田中副会長 閉会挨拶

平成26年度 労働災害防止論文 **金賞**

# 通勤災害体験と対策

北海道クリーン・システム株式会社 片山 剛

平成25年3月、早春、路上のアスファルトも現れだした早朝、あの悪夢は起こりました。いや、自分の不注意で起こしてしまいました。警備業に転職し、1年近くたち、「この仕事にも慣れ、これからも頑張るぞ！」さらに新しい勤務地に赴任し、見習いの研修期間も今日で終わりど気合いも入っていました。(今思うとこんなときこそ要注意だったのですが)

その日は、数日続いた春めく陽気とは一変し寒い朝。いつもどおりの時刻にいつもどおりの道をいつもどおり重い荷物を持ち歩いていました。ただ、いつもと違ったのは、「ちょっと早く行って仕事の流れを復習しよう。」と不意に思ったことでした。電車を降り、大股の速歩で歩いていたとたん、急に身体が宙に浮き、肘から地面に転倒。ブラックアイスバーンに足を滑らせてしまいました。激しい痛みを感じながらも我慢して勤務に就きましたが腕が上らず、その日の勤務を休んで病院へ行くと骨折の診断。職場復帰まで1ヶ月とのこと。以前に他の人の通勤災害の話聞いてはいましたが、「自分には関係ない。そんな事するはずない。」と対岸の火事の扱いでした。翌日から現場では勤務変更に伴う同僚の負担増。仕事が出来ない＝収入がない＝家族をどうしようという不安。さらにオーナー様は、復帰後再度、研修のやり直しを命じ、不信感を抱き信頼失墜。何故「急ぐとき

ほど慎重にならなかったのか。」と反省しても後悔先に立たず。本当に、事故は自分の心理状態をコントロールすることで、起きもするし、防ぐこともできると痛感しました。「あせるときほど慌てずに。」「いつもと違うときこそ慎重に。」まさに事故は自己と一体です。殆どの事故は人間の行為で起こります。従って防ぐのも人間の行為によってです。しかし1ヶ月の自宅療養中、冷静に考えたことによって、事故を「対岸の火事」ではなく「他山の石」と捉えられるようになり、この論文も積極的に書きました。

事故発生によって、まず第一にオーナー様(お客様)の不信感が生じ会社の信頼が揺らぎます。金銭で測ることのできないマイナスです。次に会社経費としての労災保険料等の負担増。目に見えるはっきりとしたマイナス。さらに勤務変更による同僚たちへの肉体的、精神的な負担。家族に抱かせた収入や生活への不安な気持ち。

お客様の安全確保のため、日夜従事している全ての方々へ。事故防止の最大の対策は自分、自分の心です。起きた後に後悔しても巻き戻しはできません。過去の教訓(事故事例)を「他山の石」として自分を磨き、仲間と共に高め合いましょう。全ては私達の生活の糧であり収入源でもあるお客様への安全、安心、信頼のために。

## 平成26年度 労働災害防止論文 銀賞

# 「ヒューマンエラー」を防止するために

東京美装北海道株式会社北見支店 佐藤 光 春

「ヒューマンエラー」という言葉をご存知ですか？日本語で言えば「人為的間違い」ということです。ビルメンテナンス業界においても、70%以上がこの人為的ミスにより、災害が発生しているのではないのでしょうか。

例えば自動車の運転ですが、自動車は機械ですが運転するのは人間です。いくら性能の良い車でも運転する人間に不注意があれば、交通事故を起こし、人命にかかわる事故につながることもあります。

では、ヒューマンエラーは、どのような時に起こるのでしょうか。様々な要因がありますが、最も考えられるのは「慣れ」です。免許を取得し、初めて運転する時は、交通ルールはしっかり守り、安全意識を持って運転します。何より運転者が、自分は未熟であることを自覚し、安全意識に細心の注意を払っていることが一番の理由だと思います。

私たちにとっても、入社後少し余裕が持てる時期が一番危険だと思います。

「まあ、これくらい大丈夫だろう」

「自分ならできる」

「少くからマニュアルを無視してもいいだろう」

しばらく経験を積むと、自分の技術や知識を過信してしまいがちです。

ヒューマンエラーを防ぐために、次のことに注意しましょう。

「慣れたところが一番危ない」という事実です。人間ですから、慣れによって緊張が解けるのは、仕方がないのかもしれませんが、しかし「慣れたところが一番危険」という事実を知っていれば、安全意識の低下を予防できると確信しています。

次に、「手順を省略しない」というルールを徹底することです。

何かを省略したときにエラーが発生する可能性が大きくなります。毎回同じことを繰り返していると「手順を少くから省略しても大丈夫だろう」という甘い考えが出てきます。慣れると基本的な手順をおろそかにし、支障が出ない程度に省きたくなります。そのために、「手順書」と「約束事」は非常に重要です。

人によって作業の進め方に違いが出ると、出来上がる仕事の結果にもバラツキが多くなります。作業の進め方を統一させる為にも、「手順書の順守」と「約束事の死守」を徹底します。そして、いつも同じ作業をすることにより、体が自然に“安全体勢”を確立します。そこにはヒューマンエラーの入り込む余地は少なくなります。

また、他の人が起こした失敗は絶対あなたのためになります。ヒューマンエラーの事故事例を参考にし、あなたの代わりにミスをしてしまった方の失敗経験を活かしましょう。失敗によって学ぶことは、成功以上に大きいものです。

# 平成26年度 労働災害防止論文 銅賞

## ヒヤリハットを防ぐ基本動作

北海道クリーン・システム株式会社 田 河 夏 美

私が勤めている「札幌ステラプレイス」は北海道最大級の施設JRタワーのひとつであり、地元のお客様はもちろんのこと、道内外からのお客様、近年では海外からの旅行者も大変多くなっております。

その中で私はTコメントとして、お客様のご案内などのサポートや、館内の美観を維持し、オーナー様の「安心・満足・感動」を実現するため日々精進しておりますが、『ヒヤリハット』と常に隣り合わせでもあります。ビルメンテナンス業務の従事者として、いろんな事態を予測し、行動せねばなりません。

私の体験として、ガラス扉の拭き作業を行っていた際、一番端のガラス扉を拭き上げ閉めている最中、内角から男性のお客様が勢いよく入ってきたのです。その場所は柱があり、内角からではお客様が見えない死角でした。しかし、何度も周囲を確認した上で、「もしかして」という気持ちでゆっくり閉めていたため、反応することができました。もしこれが注意散漫で勢いよく閉めていたら、あと数秒でも反応が遅かったら、お客様に怪我を負わせていたかもしれません。改めてヒヤリハットは身近に潜んでいるのだと常に意識をすることで、お客様へ「安心・満足・感動」を提供できるのだと感じました。

業務に慣れてくるにつれて、「ここは人が来ないから大丈夫だろう」など身勝手な判断をしまいがちです。しかし、それはお客様の安全はもちろんのこと、自分自身の安全も失って

しまいます。一瞬の判断で信頼を失い、長い時間を掛けて信頼を取り戻すのは容易ではありません。今回はちょっとしたヒヤリハットで済んだとしても、次は大きな事故に繋がりがねません。未然に防ぐために、その『ちょっとしたヒヤリハット』をディスカッションし、しっかりと皆で共有し注意し合っていくことで、初めて安全が確保されていきます。

また体験だけではなく、予測することも重要だと思えます。私は新人教育をさせていただくこともあり、その際に作業を実際に行ってもらいながら、新人と共にどのような危険が潜んでいるのか予測します。角を曲がる時は必ず一度停止をし、周囲を確認する。最近増えてきている「ながら歩き」のお客様と接触するかもしれません。モップ作業時も後ろを確認しながら進めていく。モップの柄がお客様だけではなく、壁やガラスにぶつかって破損させてしまうかもしれません。

基本的なことかもしれませんが、これらの基本が身につけていなければヒヤリハットを予測し、また対応することはできません。

4月からJRタワーTコメントとして始動しましたが、以前の業務よりも増してお客様と接することが多くなりました。それに伴い、ヒヤリハットを体験することも皆増えてきています。それぞれが体験したことを共有し、「安心・満足・感動」を提供できるよう全員が一丸となって取り組んでまいります。

# 平成26年度 労働災害防止論文 佳作

## 労働災害防止対策への提言

株式会社 キタデン 大 竹 重 弘

北海道登別市にある病院の温泉水をためるタンクで、死亡して見つかった2人の男性はいずれも病院の施設担当の職員と分かった。タンクの周辺では硫化水素が検出されたそうだが、このような事件はふと気を抜くと起きるものなのだと実感したのである。

私は地下ピット内で配管清掃などを手伝うことがある。最初、人が入る前に先に酸素濃度計を入れる。確かにいつ見ても酸素濃度値が規定値に達している。ここで、温泉タンクの例を思い出したのだ。もしかしたら、いつか腐敗した物質が溜まるかもしれない。安全なものでもいつ危険なものに変わるかわからないと思う事が重要なのだ。病院の温泉水をためるタンクの周辺では硫化水素が検出されたとあるが、何故温泉と言え、硫化水素に気付かなかったのであろうか。大丈夫であろうと思って基本に忠実でなく慎重さに欠ける様な事を点検や作業の中で行えば、結果的に労働災害につながっていくのであろう。だから、常に最悪の場合を想定することが労働災害回避策となるのである。私は点検や作業の際、常に落ち着いて行動しかつ、危険予知をするように努力している。例えば、送風機の外観点検の際、異音や、ベルトの掛かり具合等を見ることに気を取られて、モーター回転部分に近い安全カバーの上部に手を載せる。受変電点検で変圧器の温度を見る時、体を乗り出して変圧器の充電部に触れる。ドア修理の際、ドアチェッカーを調整中に誰かがドアを開けて

指を挟む。作業の為、発電機を台車から降ろす時に誤って足の上に落ちる。酸素濃度測定をしない地下ピット内に人が入る等の危険行為を想定するが、労働災害になることは次々と現れるものだ。フィルター交換等を行っている時、脚立の開脚防止金具が作業灯のコードに引っ掛かり外れたことがあった。慎重かつ基本通り脚立の開脚防止金具を両方に装着していた事で救われたのである。点検や作業の際、点検対象はもちろんかつ周囲の状況把握も怠らない事である。例えば、駐車場内の誘導標識灯で古くなった蛍光管を交換する事があります。こういう作業の場合は蛍光管交換担当と交通誘導担当に分けて作業を迅速に行う。その際、なるべく自動車の通らない時間帯に作業を行います。それでも、自動車は時々通りますので、蛍光管交換担当の方は交換作業に集中しつつ、かつ誘導灯担当の声や周囲の状況に目や耳を傾ける事が大切である。これをする為には、とにかく慎重に落ち着いて行動する事である。

「災害は忘れた頃にやってくる」という慣用句がある。読んで字の如くである。災害が起きてから戒めても遅いのでさらに「人の振り見て我が振り直せ」という故事成語を思い出す。他人のやっている行動を自分の事として省みることである。命を失ってからでは遅いのだ。私はこれからも労働災害のない安全な作業を心がけて、真の施設管理マンに近づけるように日々精進してまいり所存である。



# 平成26年度 労働災害防止論文 佳作

## 転倒事故による業務災害

東京美装北海道株式会社 芳賀俊哉

ビルメンテナンスにおいて安全は、お客様から信頼を得る最大の武器である。

ビルメンテナンスにおいて業務災害は、転倒が圧倒的に多い。清掃中の濡れた床面に転倒する危険は私も経験したことがある。

また、不安定な作業姿勢、焦り、高齢者の割合が高い、など様々な要因により業務災害は発生している。その中でも、高齢化はさまざまな身体機能が低下し業務災害につながっている。

なかでも平行機能の低下は顕著で20歳代を100%とすると50歳代でおよそ48%にまで低下しており、視力においても、薄明順応（暗い所に入った際により早く暗さに順応して物が見えるようになる能力）も36%に減少しており、これらより、高齢の労働者は、ふらつきやすく、段差や階段などの認識において特に注意が必要であることを示している。

転倒の原因としては、「すべって」は約40%、「つまずいて」が32%、「自分の反動で」が約10%と、「すべって」「つまずいて」「自分の動作の反動」の合計で約8割を占めている。

これらから、転倒の対策を考える際には、「すべり」「つまずき」を軸に考えていくことが大切である。転倒災害のリスク要因として、人間側の身体特性に関わる「内的要因」、人間に取り巻く環境の「外的要因」、労働者が働く「社会・管理的要因」があげられる。なかでも、

ビルメンテナンス業における最大の要因は「社会・管理的要因」であると私は考える。「社会・管理的要因」とは整理・整頓、規則違反、焦りなどが主な原因のリスク要因である。

さらに、北海道では凍結した路面なども転倒の原因である場合がある。駐車場から職場の入口までの短い距離を歩行中に、凍結した路面で転倒して骨折などの重傷を負うケースもある。

これらの転倒の対策として我々は、

- 1、4S（整理・整頓・清潔・しつけ）を徹底
  - 2、段差解消
  - 3、照度改善
  - 4、通路や床に滑り止め剤入り塗料塗布
  - 5、作業靴は、耐滑性の高いものを使用
  - 6、バランスや敏捷性などの運動機能を高める  
体操などを定期的実施
- 冬場の転倒に対しては、

- 1、凍結路面に凍結防止用の砂などを撒く
- 2、時間に余裕を持つ
- 3、履物は、滑り止め材入り、ピン・金具付き・溝の深いもの等滑り難いものを着用などを実践していかなければならない。

業務災害の中で一番多い転倒は、業務中のみならず、通勤中や日常生活にも危険が多い。上記の対策をとることにより、建物管理をしている我々にとっては、お客様への安全対策を行っていることと同じであると思う。

# 平成26年度 労働災害防止論文 佳作

## ヒヤリ・ハット体験と対策

北海道クリーン・システム株式会社 小野 元 一

私は、入社10ヶ月の従業員です。業務内容は、JR北海道が運行している道内特急列車の車内販売商品の運搬と在庫管理です。

今回は、商品保管場所と札幌駅ホーム間の運搬作業に注目したいと思います。

商品を運搬する台車は、鉄製で商品を積載すると総重量は360キロになります。

電動モーターが動力で、速度はレバーで調整でき、最も早い速度で走行すると、初心者がビックリするほど早いです。台車の操作に慣れるまでは常にヒヤヒヤ状態が続きます。

この商品運搬作業ですが、台車操作以外にも人、車の動きに注意し、触車事故が起こらない様に操作しなければなりません。一旦事故となると大きな災害となります。

私が入社して間もない頃は、この作業の時は、特に気疲れしていたのを思い出します。

今現在は、台車操作に関する気疲れは軽減されましたので、以前よりも人、車の動きに注意することに力を注げる様になりました。

しかし、どうしても私達が商品運搬している際、台車の存在に全く気付かない人達がいると言う現実です。例えば、携帯電話を使う人、耳にイヤホンをつけている人、会話に夢中になる人などです。入社当時は、この様な人達に注意を払い、心に余裕がなかったので接触しそうに

なりヒヤリとしました。

この様な状態が続けばいつかは大きな災害となるので、私なりに、台車操作時の条件を設定して、安全に台車を移動させる取り組みをしました。人との接触事故防止のためには台車の存在に気付いてもらう事が大切です。

さらに重要なことは、人や車が接触してきたら台車の徐行運転を行い、ただちに台車を停止させる事が重要と考えています。

台車進行方向の半径5m以内に人や車が進入した際、徐行運転とし、直ちに停止する事を実行しています。

実際に商品運搬中に実行することで、心にゆとりが出来、人や車に接触しそうになりヒヤリとすることは、圧倒的に少なくなりました。

心にゆとりができた事で、新たな問題も見えてきました。運搬経路周辺の人の多さに比例して、台車の存在に気付いてもらいにくくなるという事です。

個人的な取り組みですが、現在は、人が多い時に、どの様にしたら台車の存在に気付いてもらえるかをテーマに取り組んでいます。

最後になりますが、ヒヤリ・ハットを減らす活動は、事故が起こりにくい環境を想像でき、労働における精神的、肉体的負担も減らせる事を今回改めて実感しました。

# 平成26年度 労働災害防止標語 入賞者

## 金賞

うまくやるより確実に 早くやるより安全に ゆとりを持って安全作業  
東京美装北海道(株)千歳支店 阿部 かをり

## 銀賞

焦らない 急がない 慌てない 危険はいつもすぐ側に  
北海道クリーン・システム(株) 氏家 ユリ子

ゼロ災害 <sup>あした</sup>未来につなぐ 合言葉 北海道互光(株) 下坂 登

## 銅賞

安全は 守る勇気と 続ける努力 みんなで築く 無事故の職場  
東京美装北海道(株)北見支店 谷本 美智子

あいさつは 笑顔で明るく 心から 北海道互光(株) 成田 道信

見る目 気づく目 注意の目 違う視線で危険予知  
北海道クリーン・システム(株) 新田 彩子

## 佳作

安全と 思っているでも再確認 事故の芽なくす 責任感  
北海道クリーン・システム(株) 佐藤 真奈美

明日は我が身と気を付けて みんなが思えば「ゼロ災害」  
北海道クリーン・システム(株) 水越 恭子

安全は目配り気配り思いやり守る職場に事故はなし  
協和総合管理(株) 川口 君代

過去の教訓 共有し みんなで達成 ゼロ災害  
日本クリーン北海道(株) 酒井 和子

災害は 慣れと 手抜きと 気のゆるみ  
北海道クリーン・システム(株) 長谷川 俊之

危ないと、思った時にすぐ改善、みんなで築こうゼロ災を  
東京美装北海道(株)網走営業所 川口 達也

あせる気持ちか けがのもと 心のゆとりで 安全作業  
 日本クリーン北海道(株) 関原 真菜美

あいさつは 心と笑顔の 潤滑油 (株)ベルックス 佐藤 建

安全は無理なく 慣れなく 過信なく 重ねて築く無災害  
 北海道クリーン・システム(株) 丘島 高德

“かもしれない” 早めに摘み取る危険の芽  
 北海道クリーン・システム(株) 三浦 由実子

これでいいのかこの作業 そう感じたら赤信号 止める勇気と聞く勇気  
 (株)アサヒファシリティズ北海道支店 林 諭 克

ゼロ災害 皆で達成 職場の誇り 日本クリーン北海道(株) 渡部 秀樹

断ち切ろう 油断と 無理と 無責任  
 北海道クリーン・システム(株) 浜本 孝子

できるはず 自分が変われば相手も変わる きっと広がる思いやり  
 (株)ベルックス 早坂 郁美

はぶくな 頼るな まかせるな 安全確認 自分から  
 北海道クリーン・システム(株) 小川 好恵

引き締めよう 慣れた作業に 落とし穴 北海美掃(株) 三上 光子

見えぬ死角を 見つめる目 心のゆとりが 身を守る  
 日本クリーン北海道(株) 斉藤 裕子

磨こうよ 危険を感じる 感受性 見つけよう きっとまだある 改善点  
 日本クリーン北海道(株) 鎌田 国彦

ゆとりある、気持ちと作業で、無災害  
 東京美装北海道(株)網走営業所 西濱 勝彦

油断と過信が事故を呼ぶ 事前に確認 危険予知  
 北海道クリーン・システム(株) 中島 喜久子

# 特 集

## 北海道釧路鶴野支援学校清掃講習への支援活動

釧路地区協議会 会長 深 井 政 男

北海道釧路鶴野支援学校は、聴覚障がい教育部門と知的障がい教育部門を設置する特別支援学校として、平成26年4月に開校しました。

釧路地区協議会では、平成25年12月に当該学校のカリキュラムでビルクリーニングを学習するという情報を得て、旧北海道釧路聾学校内に設置された開校準備室に、ビルメンテナンスの専門集団として実習等のサポートを申し入れたところ、快く受け入れていただき、開校後、知的障がい教育部門高等部に設置された「環境・流通サポート科」の生徒10名を対象に、ビルメンテナンス部門の作業実習の指導を実施しております。

指導に際しては、事前に担当の先生方と学習内容、指導方法等を十分に打ち合わせの上、進めましたが、講師として参加した会員の皆さん

の大半が、学生に指導するという経験はほとんど無いため、初めのうちは双方緊張した中で、ぎこちない状態で始まりましたが、回を重ねるにつれ、徐々に信頼関係も生まれ、現在では順調に進行しております。

生徒の皆さんは、日頃からしっかりとした挨拶、返事を励行して、学習態度も真剣に取り組んでおり、講習後の復習もしっかり行っている模様で、各工程の修得状況も当初の予想を上回る速度で身につけ、会員の皆さんも生徒達の努力、先生方の日頃の指導に感心するとともに、指導のし甲斐を感じている様子です。

今後は、次年度へ向け、これまでの指導方法等を更に研鑽し、在校生のスキルアップ、新入生へのより解りやすい指導を検討して行くとともに、校外実習、障害者技能競技大会（アビリ



教職員に向けた清掃資機材取扱講習



基本作業の担当教諭への実技指導



生徒へ床清掃作業の実技指導



生徒へ床清掃作業の実技指導



担当教諭への床洗浄一連を実技指導

ンピック) 参加へのサポート、そして一番の目標であります、生徒達が卒業後、就職し、自立して社会生活を送ることができるよう、積極的に支援していきたいと考えております。

最後になりますが、講習会に講師派遣をいた

だいております会員の皆様、並びに講習に使用する資機材等をご提供いただいております賛助会員の皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後も継続してご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



床の清掃作業の実技指導



床の清掃作業の実技指導



床の清掃作業の実技指導



トイレ清掃の実技指導



トイレ清掃の実技指導



## プロフェッショナルからの指導のありがたさ

北海道釧路鶴野支援学校長 矢口 明

平成26年4月に開校した釧路鶴野支援学校の高等部には、環境・流通サポート科と福祉サービス科が設置され、1年生19名が学習しています。環境・流通サポート科の作業学習について、釧路地区協議会から、生徒への指導のほかに、事前の教職員への指導も含めて5回指導をしていただいています。清掃のプロである釧路地区協議会の皆さんが熱心に指導して下さることは、生徒にとっても教職員にとっても、本物に触れる大切な機会です。最初に指導していただ

いた後に、ある生徒からは「疲れた～」という言葉が出ましたが、その表情は新しいことを学習した喜びに満ちあふれていました。学ぶ楽しさやできた満足感を味わうことは、生徒にとって次の課題に立ち向かうエネルギーとなります。卒業時に就労をめざす生徒にとって、とても貴重な経験を提供していただいている釧路地区協議会の皆様に、心より感謝申し上げます。今後どうぞよろしくお願いいたします。



## 各地区協トピックス

### 札幌 ●経営セミナー

8月4日(月)13:30より、ビルメンテナンス会館において、全国ビルメンテナンス協会等で経営幹部研修や営業研修などの講演実績豊富な、一般社団法人UBA（ユートピア・ビジネスアカデミー）代表理事である「丹治 誠氏」をお迎えし、『発展する企業の要諦』～激動期におけるビルメンテナンス経営幹部のあり方～と題して講演いただきました。会員企業32社・58名の皆様にご参加いただき、①環境の変化は、衰退のピンチと発展のチャンス～ゆでガエルとまじめな怠け者集団は、衰退・滅びに至る！②倒産企業の研究～企業衰退・倒産の4大要因～ ③経営者・経営幹部の持つべき視点～様々な視点を持ち、自己革新をやり続け



る！④発展する企業の必須条件～多くの人から、その存在意義、存在価値が常に問われている！の4部構成で、企業実例を交えながらお話しいただきました。

参加者アンケートによると参加された方の半数近くが経営者又は会社役員の方々に、初参加の方も約45%と多く、たくさんの参加者からご好評いただきました。

また、参加当日は北海道建設新聞社も取材に訪れ、翌日の紙面に「経営セミナー」の様子が掲載されました。次年度以降もより充実したセミナーを企画して参りますので、多くのご要望をお寄せいただくとともに、たくさんの会員企業の皆様のご参加をお待ちしております。



### ●ボランティア清掃

平成26年9月30日(火)、今年で5回目となる札幌市内にある「児童養護施設」のボランティア清掃を「社会奉仕活動」の一環として実施しました。18社・81名の会員企業のスタッフが4施設にわかれて参加し、午前9時前から正午すぎまで、床面のワックス塗布、ガラス清掃等に汗を流しました。

施設ごとに担当役員が事前に出向き、施設関係者や子どもたちでは普段対応できない部分をヒアリングし、重点箇所を定め、清掃箇所を参加企業ごとに分担したうえで、実施するようにしており

ます。

施設関係者からは終了後に御礼状が協会事務局に届けられたほか、翌日の「北海道建設新聞社」の紙面にも当日の様子が写真入りで掲載されました。また、社会貢献活動への参加企業を官公庁の入札で優遇する傾向が強まっていることに勘案し、今年度も参加いただきました企業に「社会貢献事業参加証明書」を発行しました。最後に、ボランティアの受入にご快諾いただいた札幌市様及び施設関係者の皆様、参加された会員企業、並びにスタッフの皆様、資機材をご協賛いただきました㈱リンレイ様、㈱セイハン様に心より御礼申し上げます。



## 旭川 ●第20回ビルクリーニング安全技能大会

6月2日(月)旭川市民文化会館にて、応援・見学者約50数名と大会役員を含め熱気のこもるなかで8

名の出場選手が日頃の実務と訓練の成果を大いに発揮し金賞を目指し奮闘しました。



## ●合同親睦パークゴルフ大会

9月6日(土)午前9時より、北海道ビルメンテナンス旭川地区協議会と警備業協会旭川支部との合同

親睦パークゴルフ大会が、「グリーンリーフ当麻パークゴルフ場」で13社42名で開催しました。当日の天候は晴れ・くもり・一時雨のコンディションの中全員が日頃の腕前を競いました。



## 北見 ●第11回親睦パークゴルフ大会

9月8日13時より若干の曇天の中、北見市川東河川敷パークゴルフ場にて総勢19名による『ビルメンテナンス協会北見地区協議会 第11回親睦パークゴルフ大会』が行われました。

田辺地区協議会会長の挨拶、布宮実行委員長の

ルール説明のあと、世代・性別・所属会社を全く無視したバラバラの組合せの中でゲーム開始。

ホールインワンあり、ミスショット有り(!?)で笑いの絶えなかった様子から参加された方々の懇親を深める事が出来たものと思います。





### ●親睦釣り大会

9月1日(月)参加者6名で、午前4時30分に斜里町宇登呂沖を目指し出航しました。当日は天候も良

く、波は1m程度で、最高のコンディションでした。シーズンの初めなので、釣果が気になりましたが、参加者全員が魚体の良い鮭を、各自10本前後釣ることが出来ました。



### 釧路 ●第1回清掃資機材展示会

6月24日(水)釧路市交流プラザさいわいにて、清掃資機材展示会を開催しました。

従来、展示会等の開催は、大都市圏を中心に行われることがほとんどで、地方からでは多大なコストと時間がかかることから、参加の機会が限られていました。

そのため新製品、技術等の情報が手に入りにく

く、このことが業界発展の妨げの一要因になっているという会員からの意見を検討し、協賛会員の皆さんに相談したところ、全社快く賛同をいただき開催に至りました。

当日は、会員、非会員、異業種の方を含め90名の皆様にお越し頂き、皆さん各ブースを廻られ、機械の実演、最新技術の説明、実際に現場で困っていることの相談等をしながら熱心に見学されてい



※参加企業（敬称略、順不同）

ユシロ化学工業(株)、ディバーシー(株)、コニシ(株)、(株)リンレイ、ペンギンワックス(株)、タケヤ刷子工業(株)、(株)コニシ、蔵王産業(株)、東美商事(株)、横浜油脂工業(株)、(株)ミヤキ、東栄部品(株)、ケルヒャージャパン(株)

## ●第4回釧路地区ビールパーティ開催

7月25日(金)恒例となりました、釧路地区協議会主催のビールパーティを開催しました。この行事は会員及び地域のビルメンテナンス関連企業、団体の皆様との親睦と交流を深めることを目的に、広く参加を呼びかけ約150名の参加をいただくことができました。



深井会長の挨拶、乾杯の音頭で宴が始まり、あちらこちらのテーブルでビールを片手に笑い声が響き渡りました。

宴も進み後半はビンゴ大会、大抽選会で景品が当たるたびに大きな歓声が上がり、短い釧路の夏のひとときを堪能しました。

宴の締めくくりは賛助会員を代表して㈱環境テクノス樋口社長の三本締めで閉会しました。

## 十勝 ●社会奉仕活動

10月29日(水)午前8時50分より、「十勝地区協議会」恒例の清掃奉仕作業を、帯広市立保育園5施設においてガラス清掃および高所清掃を実施しました。



当日は会員14社、33名が参加し、高氏十勝地区協議会事務局長の挨拶、帯広市役所より感謝の言葉を頂き5施設の保育園に分かれて作業開始となりました。

参加者全員が完成度の高い技術と安全に心がけ無事終了することが出来ました。

## ●メンテナンス講習会

11月26日(水)13:00から「めむろード」において、会員・非会員含め35名の参加でメンテナンス講習会を開催しました。

今回の講演会は、シーバイエス(株)・ユシロ化学工業(株)の各メーカー様の協力をいただきました。

・シーバイエス(株)の講演では、タイルカーペット自動洗浄マシン「パイルリセッター」の商品説明では、実際に汚れたタイルカーペットを機械で洗浄するデモンストレーションを行いました。

・ユシロ化学工業(株)様の講演ではハイブリットクリーナーの洗浄力試験を行い美観の維持・黒ずみの改善・はくり周期の延長の管理方法等の説明を詳しく解説して頂きました。



## ● 苦小牧 ● 清掃奉仕活動

8月18日(月)13:30より、「苦小牧地区協議会」恒例の清掃奉仕作業を「勇武津資料館及び蝦夷地開拓移住隊士の墓」において実施しました。

当日は、曇り空の蒸し暑い日となりましたが、会員10社、25名が参加し、阿部地区協会長の挨拶

の後、副館長から感謝の言葉を頂き、作業開始となりました。

「資料館」「移住隊士の墓」「地蔵堂」の各持ち場に分かれ、参加者全員が完成度の高い清掃作業と安全第一を心がけ、協力しあいながら、今年も無事に終了することが出来ました。



## ● 室蘭 ● 室蘭・苦小牧地区ビルメン、警備業合同ゴルフコンペ開催

7月10日(木)室蘭白鳥ゴルフクラブにて、18名参加。



## ● 清掃奉仕活動

8月11日(月)、室蘭地区協議会の清掃奉仕活動と

して、昨年に引き続き、社会福祉法人 室蘭言泉学園施設のガラス及び床清掃作業を行いました。



## 函館

### ●ブランコ作業講習会

9月26日(金)函館市勤労者総合福祉センター（サンリフレ）にて、会員企業14社23名並びに非会

員企業3社6名、合計17社29名が出席して、北海道ガラス外装クリーニング協会より、講師2名が来函されて、墜落事故の防止を主体に講習会が開催されました。



### ●第5回 道央・道南四地区合同研修会

11月4日(火)函館ロワジュールホテルにて、第5回道央・道南四地区合同研修会が、盛大に実施されました。当日は、札幌地区協11名、苫小牧地区協5名、室蘭地区協2名、函館地区協6名合計24名の出席を頂きました。

冒頭、開催地である函館地区協議会、江藤会長の挨拶を皮切りに、川口会長・阿部会長・相原副会長よりご挨拶がございました。

その後、議題に沿って、「北海道協会の組織問題」「北海道協会の財政問題」について熱心な討議が、時間ぎりぎりまで行われました。



## 新 会 員 紹 介



[入 会 月] 平成26年 7月 1日  
[所 属 地 区] 札幌地区協議会  
[社 名] クリーン・ビルサービス株式会社  
[協会届出代表者] 代表取締役 伊部 尚宏  
[住 所] 〒065-0030 札幌市東区北30条東12丁目4番9号  
Tel 011-704-5780 fax 011-704-5777

新会員としてご承認頂きました、クリーン・ビルサービス(株)と申します。弊社は昭和61年創業以来、主に苫小牧市を拠点に歩んでまいりました。この度、札幌市に本店を移転したのを機に北海道ビルメンテナンス協会に入会させて頂きました。会員企業として少しでも業界の発展に貢献できるよう邁進してまいりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

**投稿者**

北海道ビルサービス株式会社 南 淳 一

## 「北海道新幹線 函館に現れる!!」

平成17年5月22日に新青森駅と新函館北斗駅の工事が開始。

平成28年3月に走行開始予定。新青森駅から新函館北斗駅の間は、148.8キロ。時速260km/h、東京駅からは、823.7キロの道のり。電圧は、新幹線対応で、25,000V・Hz。

青函トンネル（全長54キロ）新中小国信号場から木古内駅間の82キロは、三線起動による在来

線との供用区間であり、この区間は最高速度が140km/hに制限される予定。



函館駅でのPR活動



函館港埠頭に陸揚げされた新幹線



新函館北斗駅

## 工場都市、室蘭市のシンボル集合煙突塗り替え完成！

室蘭市のシンボル、JX日鉱日石エネルギー室蘭製造所の高さ180メートルの集合煙突をご紹介します。

1958年、JX日鉱日石エネルギー株式会社（旧、日本石油）室蘭製油所として開所以来、北海道地区の石油製品製造拠点として創業を続けてきました。

2014年4月より従来の石油供給拠点としての役割に加え石油化学原料の製造拠点に生まれかわり、これを機に、室蘭市のシンボルになっている高さ180メートルの集合煙突（赤と青のし

ま模様）を27年振りに塗り替えられました。

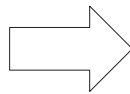
塗り替えにあたり、市民投票の結果、上部が濃い青で下に向かって白くなる自然豊かな周囲の景観と調和した色彩とし、平成26年5月に始まり、1万リットルの塗料を使用し10月末に終了。

海と空をイメージした「室蘭マリンプール」が姿を見せました。

室蘭市は、北海道を代表する工業都市として発展してきました。周囲を海が取り囲み、地球岬はじめ、美しい海岸線が続いています。また、港内には東日本最大のつり橋「白鳥大橋」が優雅に白い姿で架っています。



完成前

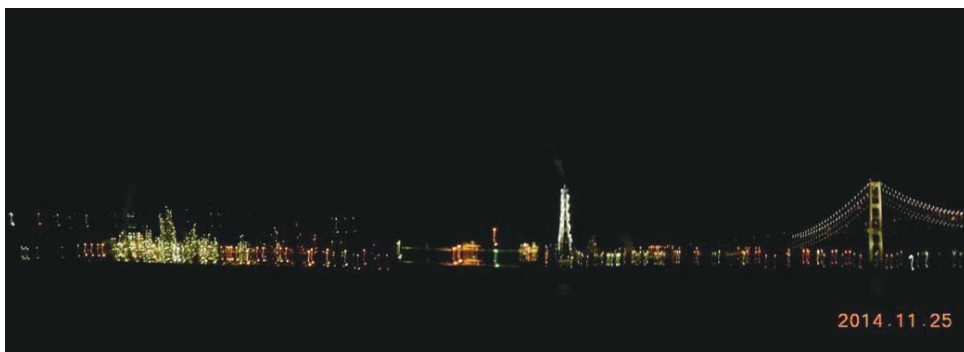


完成後

また、最近脚光を浴びているのは、港町ならではの美しい明かりと工場群の明かりなど、日本五大工場夜景にも選ばれております。日本の五大工場夜景とは、室蘭市・川崎市・四日市市

・北九州市・周南市の五都市。工場群の明かりなど、たくさんの光が室蘭の夜をまるで宝石箱の中にあるような情景は、今、新しい室蘭の魅力となっております。

「工場夜景バスツアー・クルージング」で一味違う室蘭を見てください。



新日鐵住金 室蘭製鐵所の明かり

↑(中央)ライトアップ煙突、JX日鉱日石エネルギー製造所の工場夜景 白鳥大橋(右側)

**「私とパーク・ゴルフ」**

私が、パーク・ゴルフを始めたのは、今から16年前主人に連れられて行ったのが最初のパーク・ゴルフとの出会いでした。

その当時、アレルギーの病気でステロイドを服用していたので、健康ではありませんでした。初めはプレーを見ているだけで、興味が湧きませんでした。が、“健康の為”の一言で始めてみると意に反して面白いスポーツだと感じ、以後毎日（雨の日以外）のように足を運んでいます。

**今年度の主な成績**

- |               |    |
|---------------|----|
| ・ 釧路町協会オープン大会 | 2位 |
| ・ 幕別よつば大会     | 4位 |
| ・ 厚岸えもん大会     | 3位 |
| ・ 白糠漁協組合長杯    | 5位 |



ナイスショット!!

健康面でも自信が持てるようになり、薬は服用しなくなりました。当時のことを思うと今は主人に感謝しています。道内であれば、色々な大会に参加しています。（成績は別にして）

※村田さんは、全道各地の大会で上位入賞する等輝かしい戦績を残されておられます。

釧路地区協議会主催のパークゴルフ大会では、男女混合戦のため女性にはHQを付与しているのですが、一昨年、今年と、スクラッチで居並ぶ男性陣を退け優勝されています。



H26年BM協会パークゴルフ個人優勝



H26年BM協会パークゴルフ

<ユニフォーム再発見プロジェクト第2回>

## ユニフォームに求められる専門性

職場環境に適した素材で、必要な機能を有し、求められる役割を達成！

### 清掃業のユニフォームは動きやすさと快適性、そして施設にふさわしいデザイン性

それでは私たちの清掃業のユニフォームについても考えてみましょう。みなさんは清掃業のユニフォームというどのようなイメージを持っていますか。地味で暗いイメージを持っている方もいると思いますが、最近では、清掃業のユニフォームをスタイリッシュで明るいデザインが増えています。それは、清掃スタッフは清掃さえすればよいというわけではなく、サービススタッフとして、ビルの価値を上げるような存在になってほしいというビルオーナーの要望を反映していると言われていました。またスタッフの方のモチベーションアップやプロ意識の向上を意図して、デザイン面にも配慮したユニフォームを採用する企業も増えているようです。

機能面で大切なことは、清掃業ならではの特殊な動きを考慮することです。清掃業は、立ったりしゃがんだりすることが非常に多い職種です。それゆえパンツには、動きやすくしゃがんだ時に窮屈感がないことが求められ、ストレッ

チ性の高い素材を採用したり、立体裁断などの機能を備えています。

また、一般清掃では基本的に屋内での作業になります。例えば夏、早朝のエヤコンオフでの作業ともなると、30分もすれば汗だくになることもあるので暑さ対策は疎かにできません。そのため素材に「吸汗速乾機能」の高いものを採用したり、「通気性」を考慮した機能を採用しています。

清掃業ならではの機能としては、ついた汚れを落としやすくする「防汚加工」や、汗などの嫌な臭いを吸収・分解する「消臭機能」も必要です。「清掃用具に収納機能」も大切。カギIDガードの収納も清掃業には、欠くことができません。

このように清掃業のユニフォームにも、多くの機能が備えられているのです。

業種が異なれば、ユニフォームに求めるものが異なってきます。その業種のために作られて、さまざまな機能を備えたユニフォームを使用することは、多大なメリットがあります。業種に特化したユニフォームを着用することは、安全性や仕事の効率、クオリティを上げるためにも大切です。





会員の皆様へ

## ビルメンひろば 作品募集!!

[ デジカメ写真 ] の部

北海道各地の名所旧跡、各地の風景、ペット、植物園芸等、趣味、スポーツ等の作品を募集しています。

採用された作品は、北翔の「表紙」や「ビルメンひろば」に掲載いたします。

(デジカメ写真サイズは 1枚5メガ以内、作品には簡単なコメントを添えて)

[ 文芸作品 ] の部

・短歌／俳句／川柳 1回に各5点まで

・エッセイ

随筆／随想／業務の体験談等 (題材自由) 1200文字以内

◎ 作品はメールにて連絡先を明記しお送り下さい。

(連絡先・会員企業名・氏名・連絡先電話番号)

**応募受付メールアドレス → [bmhiroba@kita-bm.com](mailto:bmhiroba@kita-bm.com)**

◎ 締 切 随 時

※ 採用された作品には、記念品を進呈いたします。

※ 採否並びに添削は編集部に一任下さい。

※ 応募いただいた作品は、採用・不採用を問わず返却いたしません。

問い合わせ先 TEL 011-615-1100 (北翔 事務局)

### 編集後記

◎ あけましておめでとうございます。

皆様には清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

◎ 巻頭、公務ご多忙のところ、北海道知事 高橋はるみ氏、札幌市長 上田文雄氏、(公社)全国ビルメンテナンス協会 一戸隆男氏から新年のご挨拶を頂き、厚くお礼申し上げます。

◎ 当協会の副会長 逸見龍馬氏、岡田知己氏が北海道社会貢献賞、(株)マルゼンシステムズ殿が防衛協力感謝状、当協会事務局の相内昌子氏が全国ビルメンテナンス協会永年勤続表彰を受賞され、栄えある受賞おめでとうございます。

◎ 北海道・東北BM協議会 (宮城県仙台市)、第52回優良従業員表彰、労働安全衛生大会、労働災害防止論文・標語の入選作品を掲載いたしました。

◎ 特集として北海道釧路鶴野支援学校支援活動や各地区協議会活動の中から数点トピックスとして掲載しました。

◎ ビルメンひろばに各地区協議会広報担当者に協力いただき投稿作品を掲載いたしました。

編集責任者 広報委員長 川 口 孝 志

建築物を利用される人々の安全・衛生、快適な環境を維持・改善するため、その場所で働いている人達等に対し、法律に基づく従事者研修等を主に実施している研修センターです。



一般財団法人  
北海道建築物衛生管理研修センター

〒060-0003  
札幌市中央区北3条西17丁目2番3号 ビルメンテナンス会館  
TEL (011) 615-1100 / FAX (011) 615-7055

快適な空間づくりをトータルサポート



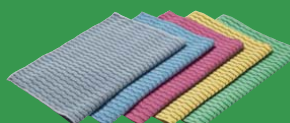
環境美化用品総合メーカー

**TERAMOTO**

大阪・東京・名古屋・札幌・仙台・埼玉・横浜・広島・福岡  
<http://www.teramoto.co.jp/>

ISO9001 八尾工場  
認証取得 成田工場

ISO14001 八尾サイト(八尾工場)  
認証取得 成田サイト(成田工場・成田物流センター)



# CORELEX 業務用トイレに最適!

3倍巻ロールの〈コアレス〉だから、こんなに便利でお得



- ①取り替え手間が3分の1
- ②収納スペースも2分の1
- ③トイレがつまる原因となるボール芯が無く、ゴミも減量。

更にカギ付きだから  
盗難の心配は  
ありません。

トイレットペーパー・ティッシュペーパー・タオルペーパーのことなら

## 道栄紙業株式会社 札幌営業所

〒060-0004 札幌市中央区北4条西15丁目1番14号 コアレックスビル 4階  
TEL(011)633-2323 FAX(011)633-4555

# 速効強力・低臭快適 はく離剤 ハクリスター<sup>®</sup> SS

はく離作業性  
さらに向上

### 速効溶解

*Speedy Solution*

- 塗布した直後から皮膜を素早く溶解します。

強力な浸透性で  
作業快適

### 強力溶解

*Strong Solution*

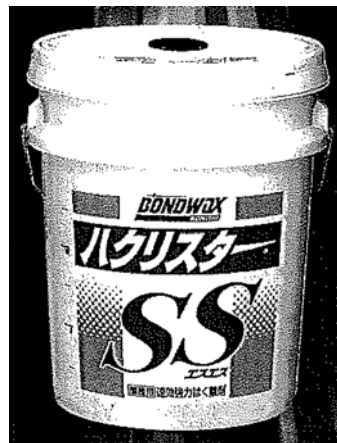
- 厚く蓄積した樹脂皮膜にも、深く強力に浸透します。

作業時・作業後の  
不快感軽減

### 低臭快適

*Low smell*

- 不快なおいを抑え、快適作業を実現します。
- 作業後の残留臭気を軽減します。



**コニシ株式会社** <http://www.bond.co.jp/>

大阪 本社 / 大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル) 〒541-0045 TEL 06(6228)2811 FAX 06(6228)2966  
 東京 本社 / 東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) 〒101-0054 TEL 03(5259)5743 FAX 03(5259)2146  
 名古屋支店 / 名古屋市中区栄5-28-12(名古屋岩宮ビル) 〒460-0008 TEL 052(262)8173 FAX 052(262)8175  
 福岡支店 / 福岡市南区清水3-24-24(日吉ビル) 〒815-0031 TEL 092(551)1761 FAX 092(551)1545  
 札幌支店 / 札幌市東区北八条東3-1-1(宮村ビル) 〒060-0908 TEL 011(731)0351 FAX 011(731)0357



**SEIHAN**  
施設管理用品  
清掃用品総合カタログ  
2012-2014

清掃用品・資機材のことなら・・・

**SEIHAN 株式会社 セイハン**

Seihan, we promise you being honest, positive, quick, and smiling all the time.

本社	〒003-0832	札幌市白石区北郷2条2丁目2-14 TEL.011-873-2000 FAX.011-873-2100
旭川営業所	〒078-8243	旭川市豊岡13条6丁目3-6 TEL.0166-35-7878 FAX.0166-34-7588
仙台営業所	〒984-0051	仙台市青葉区東9丁目10-35 東立地産ビル TEL.022-792-5211 FAX.022-792-5220
東京事業部	〒124-0023	東京都葛飾区京新小通1丁目15番19号 大一産業ビル TEL.03-6657-7201 FAX.03-3601-0887
台北事業部		台北市中山北路一段72号12F 展勵台湾内 TEL.886-02-2667-7172 FAX.886-02-2531-3518

**SEIHAN**

人と地球を守る  
やさしい環境づくりに。



ホームページもございます。よろしければ是非、検索してみてください。

[www.seihan.biz](http://www.seihan.biz)

検索



Diversey → **CXS**

より見やすく! 探しやすく!

2014年7月1日、「シーバイエス」としてホームページをリニューアルいたしました。

[www.cxs.co.jp](http://www.cxs.co.jp)

▶ 今すぐクリック



2014年7月1日、ディバーシー株式会社は「シーバイエス株式会社」に社名を変更し、新たな一歩を踏み出しました。

**TASKI**



ウェットバキューム

**JWD-220T JBMA**

平成25年度より採用

- ▶ ビルクリーニング技能検定実技作業試験 (公益社団法人全国ビルメンテナンス協会実施)
- ▶ ビルクリーニング科単一等級技能士コース訓練 (一般財団法人建築物管理訓練センター実施)

病院・老健施設向け



速乾性床用樹脂仕上剤 (ワックス)

**ヘルスケアコート**

加速化過酸化水素



多目的除菌洗浄剤

**オキシヴィルファイブ**

大切な場所には、きっと。

**CXS**

シーバイエス株式会社

● 札幌営業所 / 〒003-0807 札幌市白石区菊水7条2丁目7-1 (札幌流通倉庫ビル) TEL.011-817-6765 FAX.011-817-6768

生活と環境に「キレイ」を届ける



刷子及び清掃用品の製造並びに販売

タケヤ刷子工業株式会社

各種刷子/業務用ワックス・洗剤/清掃用資機材/厨房衛生用品他 <http://www.takeyaburashi.co.jp>

本社	〒060-0031	札幌市中央区北1条東2丁目4	TEL(011)221-3116	FAX(011)241-0036
函館営業所	〒040-0072	函館市亀田町20番10号	TEL(0138)41-3480	FAX(0138)41-9004
旭川営業所	〒078-8218	旭川市8条18丁目右7号	TEL(0166)34-6100	FAX(0166)34-6700
帯広営業所	〒080-0801	帯広市東1条南20丁目1番地	TEL(0155)27-1681	FAX(0155)22-0191
東京営業所	〒343-0844	埼玉県越谷市大間野町4丁目155	TEL(048)986-1351	FAX(048)989-0878
北海道工場	〒072-0006	美唄市東5条北9丁目3番18号	TEL(0126)63-3961	FAX(0126)63-3962

世界初! 洗浄プログラム制御

鍵管理システム搭載で均一清掃を実現



業務用自走式床洗浄機  
BR 45/40 W Bp プレミアム



## 違いを生む ケルヒャーの床洗浄機

### ■鍵管理システムで均一な清掃が可能

世界初の鍵管理システム(KIK)を採用。2種類の鍵で権限を分け管理者が清掃内容を設定し、作業者は設定の範囲内で清掃を行います。作業者を選ばずどなたでも均一な清掃結果が得られます。



### ■簡単操作で効率よく清掃

自走式のため、作業の際や移動時の負担を軽減します。また、作業者が操作するスイッチ類は色分けされており、操作ミスを防止します。

### ■経済性にすぐれた洗剤節約システム

洗剤を必要な量だけ直接ボトルから投入できるので、無駄がなく経済的です。また、タンクが汚れないので、後処理の手間がありません。

ケルヒャー ジャパン株式会社

札幌支店 TEL:011-879-2181

〒003-0871 北海道札幌市白石区米里1条2丁目10番6号

ホームページ <http://www.karcher.co.jp>

**KÄRCHER®**

makes a difference

# リンレイ さらに進化したRook17シリーズ

Rook17快をさらに進化させた「Rook17快α(アルファ)」とベーシック&ハイスペック コンパクト機「Rook17 ZERO(ゼロ)」の2機種で皆様の声にお応えします。

インテリジェント サイレンス システム搭載。

ALPHA SOUND



ALPHA POSITION

MAINTENANCE FREE BATTERY



ZERO POSITION

充実した基本性能と使いやすさを追求。

BASIC & HIGH SPEC COMPACT



**株式会社 リンレイ** 業務製品事業本部

本社 〒104-0061 東京都中央区銀座 4-10-13 TEL.03(3541)4851(代)・東京 03(3543)2281・大阪 06(6394)4571・名古屋 052(581)8241  
 札幌 011(521)5271・仙台 022(223)6868・広島 082(232)2333・高松 087(834)2738・福岡 092(883)7000  
<http://www.rinrei.co.jp/>

美しく、爽な環境をつくる

清掃用品ならなんでも揃う

## CLEAN & BEAUTY

HOKUSEI

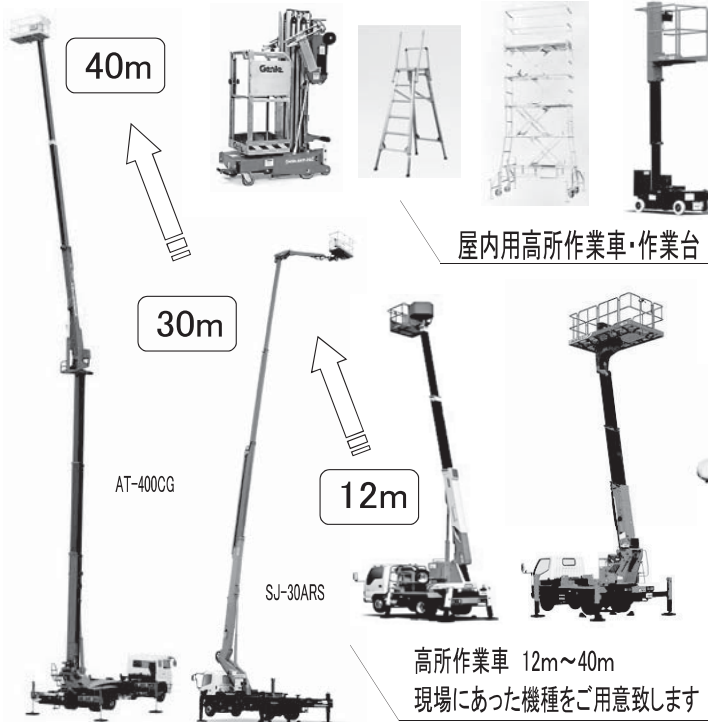
### 北清産業株式会社

〒001-0903 札幌市北区新琴似3条2丁目  
 TEL (011) 761-8151(代)  
 FAX (011) 764-4693

# 豊富な品揃えで、現場をサポート！

## レンタル品目

高所作業車・橋梁点検車・トラック各種・  
仮設機材・仮設ハウス・測量機器・照明器  
土木機械・発電機・溶接機・コンプレッサー・  
高圧洗浄機・フォークリフト・荷役機械・  
無線機・除雪機・暖房機・電設機材etc...



屋内用高所作業車・作業台

冬季用品～除雪機・タイヤショベル～

美装用品～プロ用フロアメンテナンス機器～

高所作業車 12m～40m  
現場にあった機種をご用意します！



**エスケーリース株式会社**  
Lease&Rental  
TEL:011-775-4141 FAX:011-775-4588

本社 札幌市北区百合が原6丁目1-20  
西センター 札幌市西区発寒17条3丁目  
白石センター 札幌市白石区米里3条2丁目7-2  
大谷地セン 札幌市白石区流通センター4-4-32  
HP: <http://www.sk-lease.co.jp> Email: [head@sk-lease.co.jp](mailto:head@sk-lease.co.jp)

# WetVac | F-30Li



Clean Innovation Company

**ペンギンワックス株式会社**

本社・工場 大阪市東成区東本3-10-14 (〒537-0021)

**CORDLESS** コードレスウェットバキューム(固定スクイジー) ～ムベリがリニューアルしました！▶ [ペンギンワックス](#) [検索](#)

## 圧倒的な作業効率！



別売でツールキット  
もご用意します。

連続稼働 **\*① 70分** 充電時間 **\*② 60分**

\*①、②はバッテリーLV925,充電器CLV9251を使用した場合です。

●バッテリー交換も簡単



●汚水排出方法は2パターン



- ・バッテリーを搭載したままでも2階、3階へラクラク持ち運び！
- ・電源コードの制約から解放され洗浄作業が早く、効率的に！
- ・連続長時間作動、急速充電バッテリー交換も簡単！
- ・電源を探したり、ブレーカーを落とす心配も無用！

**Allway Liコードレスマシンシリーズ**  
バッテリー、充電器が共有できて便利！



●コードレスプロワ BL-24Li ●WetVac H-12Li ●BP-130Li/150Li

# 洗淨以上 はくり未満

ワックス皮膜の黒ずみ除去に！ はくり周期の延長に！

洗淨とはくりの中間の洗淨が可能ですので、  
黒ずみ、深いキズの除去ができます。  
高い洗淨効果で皮膜の過剰な蓄積が防止され、  
はくり周期の延長と軽減ができます。



**膜厚コントロール型表面洗淨剤**

ポリース ユシロン  
**ハイブリッドクリーナー**

 **ユシロ化学工業株式会社**

(北海道営業所)

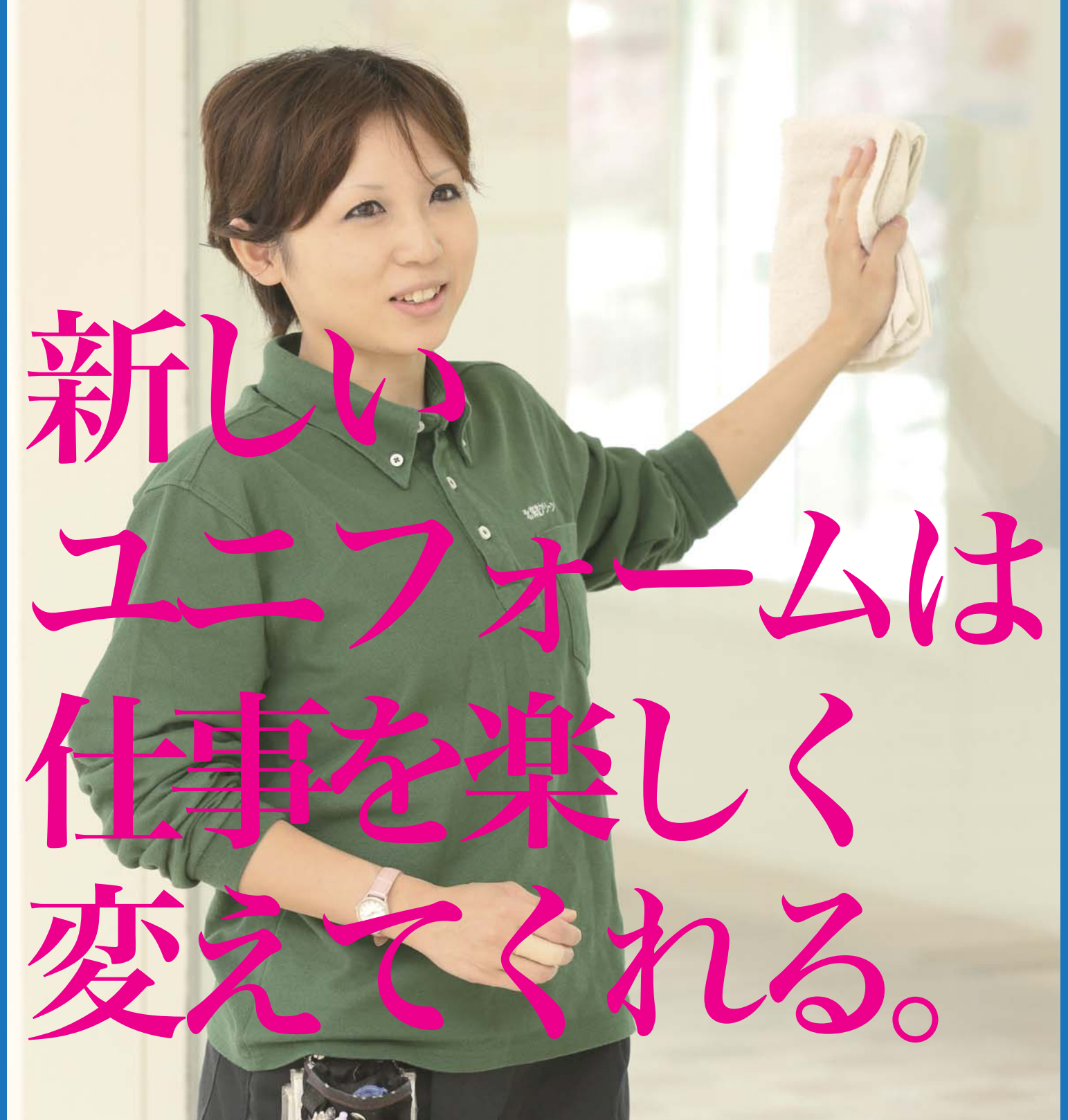
北海道苫小牧市表町5丁目4番7号苫小牧海晃第一ビルディング3F

お問い合わせは こちらまで

TEL : 0144-56-5871

FAX : 0144-56-5872





新しい  
ユニフォームは  
仕事を楽しく  
変えてくれる。



ユニフォームのことなら、私たちへご相談ください。



〒003-0002  
札幌市白石区東札幌2条1丁目5番17号カンコー学生服ビル  
TEL:011-374-4811 FAX:011-374-4855

詳しくはこちらをチェック!  
イメージワーク

検索



ほく しょう

**北 翔** (新年号)通巻105号 平成27年1月20日

**発行所** 一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会  
〒060-0003 札幌市中央区北3条西17丁目2番3号  
ビルメンテナンス会館  
電話 (011)615-1100・FAX (011)615-7055

**発行** 代表者 山田 春雄

**編集者** 広報委員会